

きつとね!通信

【第24号】

令和2年10月吉日
発行責任者 稲葉 秀一
編 集 長野 勝美

米沢のりひさ連合後援会・とかち幸せきつとね会
〒080-0012 帯広市西2条南3丁目20 帯広グランドホテル3階
TEL (0155) 26-7100 / FAX (0155) 26-8858



～2020きつとね! まちづくり報告会 開催～

「新しい日常とフードバレーとかち」と題し、 最近の取り組みと実績、想いを話しました。

報告会には、管内の町村長や有城帯広市議会議長並びに市町村議会議長の皆様、川田帯広商工会議所会頭をはじめ、農業、経済団体など各層各団体の代表の方々など、200名を超える皆様にご来場いただき、盛会裡に終了することができました。本当にありがとうございました。

報告会は、金澤実行委員長の開催挨拶、来賓を代表して石川かお



米沢市長近況報告

り衆議院議員のご挨拶をいただきスタートしました。

ご来賓の石川代議士からは、コロナ禍における医療体制の大切さや国政に関するお話がありました。

市長の話は、次のように始まりました。

「前回、このような形で皆様にお会いし、近況報告させていただいたのが、2月25日なので、半年が過ぎました。この間、新型コロナウィルス感染症拡大に伴い、誰もが経験したことのない時間、そして空間、そこに身を置くことを余儀なくされた半年でした。英語では「ニューノーマル」という言葉を使うようですが、日本語では「新常态」や「新しい日常」と言われ、コロナ以前とは全く違った閉塞感、不自由さがいっぱい毎日が続いています。」

講演は、前半を今年2月からの半年の近況報告として、市政上の出来事・トピックス。後半は、「新しい日常とフードバレーとかち」と題して、コロナ禍での暮らし、まちづくりを考えるときに、感じていることなどについて、話しました。

近況報告では、「コロナ対応」の半年間で、帯広市の対策本部設置、7回のコロナ関連の補正予算

執行、また、マスクや消毒液のご寄付をいただいたこと。コロナ対策における国、道、市の役割を踏まえ、国や道では目の届かない部分をどのように補うかを常に考えてきたこと。

「在任10年・3期目折り返し」を迎え、十勝の皆さんと共に歩んできた10年で、皆さんのご理解をいただき「フードバレーとかち」の旗を掲げ、取り組んできたことへの感謝が述べられました。

その他、「北斗との包括連携協定締結」を結んだことに関し、高齢者の健康維持のほか、コミュニティの活性化、緑づくりなどを進めるユニークな内容で、これまでの町内会に加えて、新しい切り口での「コミュニティづくりの足掛かりになると考え、観光振興に係る新たな財源確保に係ること、民族共生象徴空間ウポポイの開業記念式典に出席してアイヌ文化について改めて思ったこと、「日高山脈襟裳国定公園」の国立公園化に向けての動きでは、名称に「十勝」を入れるよう努めていること、テレビ北海道で毎週土曜日に放送されている「けいなび」という番組で「フードバレーとかちの10年」という内容で、2週にわたって特集されたこと、昨年に続いて、帯広畜産大学に「十勝学」という講座で90分間、話をしたが、今年はリモートでの授業となったこと、



報告会の様子

札幌市と連携して「札幌・北海道スタートアップエコシステム」が動き出し、担当の竹本大臣と会談し十勝が評価されたこと、高級観光列車「ザ・ロイヤルエクスプレス」が大盛況であったこと、帯農白樺の甲子園出場のこと等の話がありました。

後半の「新しい日常とフードパレーとまち」では、8月に学生ボランティア団体のCANIPASS、南商の生徒会の皆さんに参加いただいた市民トークについて、コロナの時代において「本当に大切なものは何だろう。」ということを一時間ほど話し合ったこと。話の中では「目に見えるもの、見えないもの、見たいもの、見たくないもの…」などをキーワードとして、星の王子様やユリウス・カエ

サルの言葉も引用し、共感力の強いまちづくりを進めていく想いも話しました。今、若者の感じていることを聞いたことは大変貴重な機会です、市長の想いも伝わったと思うとのこと。

また、その他の話として、市長就任以来、書き続けている帯広市広報誌のコラム連載が間もなく100号に達することやコロナ禍の中で読んだ印象深い本についての紹介もありました。

市長講演終了後、今年2月に就任した、稲葉秀一米沢のりひさ連合後援会会長の終了（お礼）の挨拶で全日程を終えました。

市長講演の内容は、動画と文書で見られます。

■ ホームページURL

<https://yonezawa-kittone.jp/2020/10/06-297/>



リンク先の画面からのPDF（文書）及びYouTube（動画）ボタンから選択できます。

きつとね!

後援会からのお知らせとお願い

◆「きつとね！年末交流会2020」について

市長夫妻が会員の皆様と直接お会いし、交流を深めてきた年末交流会ですが、今年は、新型コロナウイルス感染症のため、中止とさせていただきます。楽しみにされていた方も多いと思いますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

◆後援会公式フェイスブックの運用について

今年4月の公式ホームページ (<https://yonezawa-kittone.jp/>) のリニューアルに続いて、今月から、後援会のフェイスブックを開設しました。ホームページではお届けできないリアルタイムな情報を発信していきますので、皆様、登録の上、ぜひご覧ください。

URL <https://www.facebook.com/kittone.yonezawa/>



◆後援会公式YouTubeチャンネルの開設について

今月から動画配信を目的に、後援会のYouTubeチャンネルを開設しました。第一弾として、9月2日に開催したまちづくり報告会の市長講演動画をアップしました。皆様、登録の上、ぜひご覧ください。

URL https://www.youtube.com/channel/UCRx9AtJIPvEnX7RP9_ZzCDg



◆後援会事務所の体制の変更について

後援会事務所の所長が代わります。現在の長野所長は、平成25年から8年にわたり、事務所長としてご活躍をいただきましたが、この度勇退し、後任として、宮本武蔵(たけぞう)が就任します。私は、常勤とはなりません、後援会役員との連携を密にして、業務に支障が出ないよう対応してまいります。なお、交代時期は、10月末を予定しています。(宮本)